Sarara's Little Shop
Playing Manual

PlayStation



だんじょん商店会～伝説の剣はじめました～
解説書

STORY

あなたは新米の魔女。パートナーである猫と共に、
見知らぬ町へやってきたばかりです。
ここはダンジョンと冒険でにぎわう町。
冒険者相手の道具屋をはじめようと思いつき、
ちいさなお店を開くところから、
あなたの物語は、はじまります……。

CONTENTS

For Japan Only
プレイヤー 1人
メモリーカード 1ブロック
SLPS 01650

A SENCE OF PURPOSE

●どんなゲーム？

ファンタジーRPGには必ず登場する、冒険者相手に武器やアイテムを売る道具屋さん。お世話になった人も多いはずですよね？
「だんじょん商店会」は、その「お店」の経営をするRPGなのです。

●お店を開こう！

あなたは、町でアイテムを仕入れ、お店に並べて、店番の日々を過ごしてもいいですし、みずからダンジョンへ行き、アイテム集めをすることもできます。いっしょに冒険するキャラクターは、あなたの店で買った武器や防具を装備して強くなっていきます。
勇者のタマゴや魔王候補生など、さまざまな"お得意さま"との出会いもあります。親しくなれば、様々な物語が展開するでしょう。



●すべてのアイテムを見つけよう!

いずれかの"お得意さま"を助け、その目的を果たせば、ゲームはエンディングをむかえます。しかし望むなら、さらにゲームを続けることもできるのです。アイテムを引きついで、新しくゲームをはじめてもいいですし、とことんダンジョン攻略するのもOKです。

実はこのゲームには「全アイテムを見つける」という大きな目標があります。ゲームをくりかえし、それに挑戦してみてください!

●トレーディングをしよう!

どうしてもアイテムが見つからない? あるいは余っているアイテムがある? そんなときは、「トレード」しましょう。このゲームでは、メモリーカードからメモリーカードへ、アイテムをわたすことができるのです。

見つからないアイテムをゆずってもらったり、よぶんなアイテムをプレゼントしたり、友達どうしなどで協力しながら、ゲームを進めていきましょう!

あなたと町の人々



●あなた

修業を終え、見知らぬ町へやってきて、お店をはじめる魔女の女の子です。おとぎ話の魔女と違い、はでな魔法は使えず、ホウキで空を飛ぶこともできませんが、そのかわりに「道具のあつかい」に精通しており、どんなアイテムの使い方も知っています。





●あなたのパートナーの猫

魔女のパートナーであり、あなたとだけ話をすることができます。冒険や商売のアドバイスなどもしてくれる、たのもしい相棒です。

●ガメッツ

「商店会本部」にいる、町の商店会の会長さん。年老いたノーム族の商人です。商売に関するアドバイスや、商品の仕入れは、この人に相談しましょう。



●グスタフ

「冒険者の酒場」の主人です。引退した元冒険者であり、冒険のアドバイスもしてくれます。



●ゲヒンゴ

町の裏社会を支配する「盗賊ギルド」のボスです。欲の深い大悪党なので注意してください。



●テレサ

「教会」にいる聖母（女司祭）です。かつて、ラオ老師とは知り合いだったようです。



●赤熊

ドワーフ族の鍛冶（かじ）屋です。気難しい老人ですが、腕のほうは確かなようです。



●ラオ老師

ウィルの師匠です。高名な魔法使いらしいですが、いつも酒場で飲んだくれています。



●マナ

ときおり、あなたの前にあらわれる、ふしぎな女の子です。彼女の仕事は吟遊（ぎんゆう）詩人らしく、町の「広場」などで、ときどき歌をうたっています。



ナユタ●

ダンジョンのある山に住む、ドラゴンライダー族の娘です。

あなたの店のお得意さま!?



●"勇者のタマゴ"アスカ

ダンジョンにいる魔王を倒すために、この町へやってきた"勇者"です。少年のように見えますが、実は女の子です。魔王を倒すための武器や防具を求めて、あなたの店にやってきます。適したアイテムを売っていけば、しだいに成長して、立派な勇者に育っていきます。



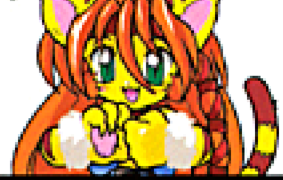
●"新米騎士"ライアット

正義感に燃え、騎士道精神をつらぬく、真面目で優しい青年です。彼は騎士団に入団し、町の平和のために働きはじめたばかりです。実は彼には、ひそかに想う女性が……。



●"華麗な女盗賊"ルビィ

おシャレでハデ好きな女盗賊のお姉さんです。町を支配する、悪どい「盗賊ギルド」に対抗し、女性ばかりの盗賊団を結成しました。目標は大きく、「世界征服」だとか。



●"はらぺこ猫娘"チャチャ

ノーテンキな猫娘です。「獣人の森」に住む獣人族たちの連絡係であり、町へ買い物などにやってきます。彼女自身は「人間になりたい」という夢を持っているようです。



●"ダンジョン研究家"キリール先生

「ダンジョン研究所」にいる学者です。ダンジョンについて、いろいろと教えてくれますし、アイテムに「学術的価値」があると高く買いとってくれます。



●"魔法使いの弟子"ウィル

「魔法使いの塔」に弟子入りしている少年です。魔法の研究のことばかり考えていて、ほかのことは眼中にありません。



●"修業中のシスター"チェルシー

「教会」で、立派な聖母になるために修業中の少女です。あがり性で不器用な彼女は、自己嫌悪におちいりがち。幼なじみの少年ウィルのニブさにも、ちょっとイライラしているみたいです。



●"魔王候補生"アイオン

魔王の跡継ぎ候補として生まれ、魔界の覇権争いに生きる魔物の少年です。あなたが協力すれば、やがて彼は次期魔王への道を歩むことになるでしょう。

ほかにもお得意さまが…？

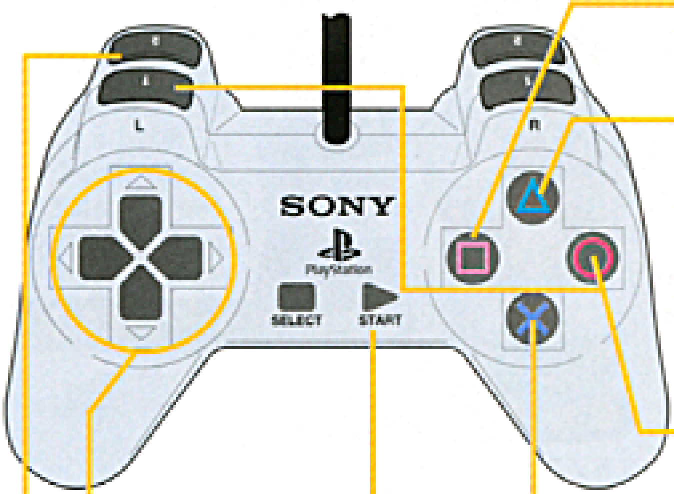
ゲームのなかで、ほかにも隠れた「お得意さま」が登場することがあります。それはあなた自身で見つけてください。



●"恋する吸血鬼"ブラム伯爵

町はずれの「伯爵の館」に住んでいる吸血鬼の貴族です。ひょんなことから、あなたにひとめぼれしてしまいます。吸血鬼なので価値観も違い、行動もヘンなことばかり。なかなか困った伯爵サマです。

コントローラの使いかた



□ボタン
使用しません。

△ボタン
メインコマンド画面に切りかえます。メインコマンド画面では、アイテムを使う、捨てる、キャラクターの「みじたく（装備）」をする、魔法や特技を使う、ステータスを見る、サウンドやメッセージの設定をする、などを行うことができます。

○ボタン／L1ボタン
あらゆる行動の決定に使用します。ダンジョンで宝箱などのプロップを調べるときにも使用します。

×ボタン／L2ボタン
あらゆる行動をキャンセルするときに使用します。ダンジョン内では方向キーと同時に押すことで速く移動できます。

スタートボタン
ゲームのスタートに使用します。

方向キー
キャラクターの移動やコマンドの選択などに使用します。





ゲームのはじめかた

〈ゲームスタート〉

「だんじょん商店会」のCD-ROMをプレイステーション本体に正しくセットしてください。電源を入れ、アニメーション・ムービーが終了するとタイトル画面になります。(ムービーは、スタートボタンでスキップすることもできます)

〈タイトル画面〉

●スタート

ゲームを最初からスタートします。はじめての人はこれを選んでください。

●コンティニュー

セーブしたデータでプレイします。メモリーカード差込口(スロット)1に、データを保存したメモリーカードをセットして、選択してください。データを選んでゲームを再開します。

●トレード

セーブしたデータからデータへ、アイテムを移します。友だちのメモリーカードのデータに自分のメモリーカードのデータのアイテムをあげたりするときなどに使用してください。メモリーカード差込口(スロット)1にあるデータから、メモリーカード差込口(スロット)2にあるデータへ、アイテムを一度に1個だけ移すことができます。

データのセーブについて

ゲームデータのセーブは、ゲームのなかで「日記をつける」ことによって、行われます(→P.11参照)。ゲームデータのセーブは、メモリーカード差込口(スロット)1に差してあるメモリーカードにしかできません。1つのメモリーカードにつき4つまでデータをセーブすることができます。

　トレードによるアイテムの移動は、メモリーカード差込口(スロット)1のメモリーカードからメモリーカード差込口(スロット)2のメモリーカードにしか行うことができません。アイテムの交換を行うときは、メモリーカードを入れ替えて、同じ操作を行うようにしてください。

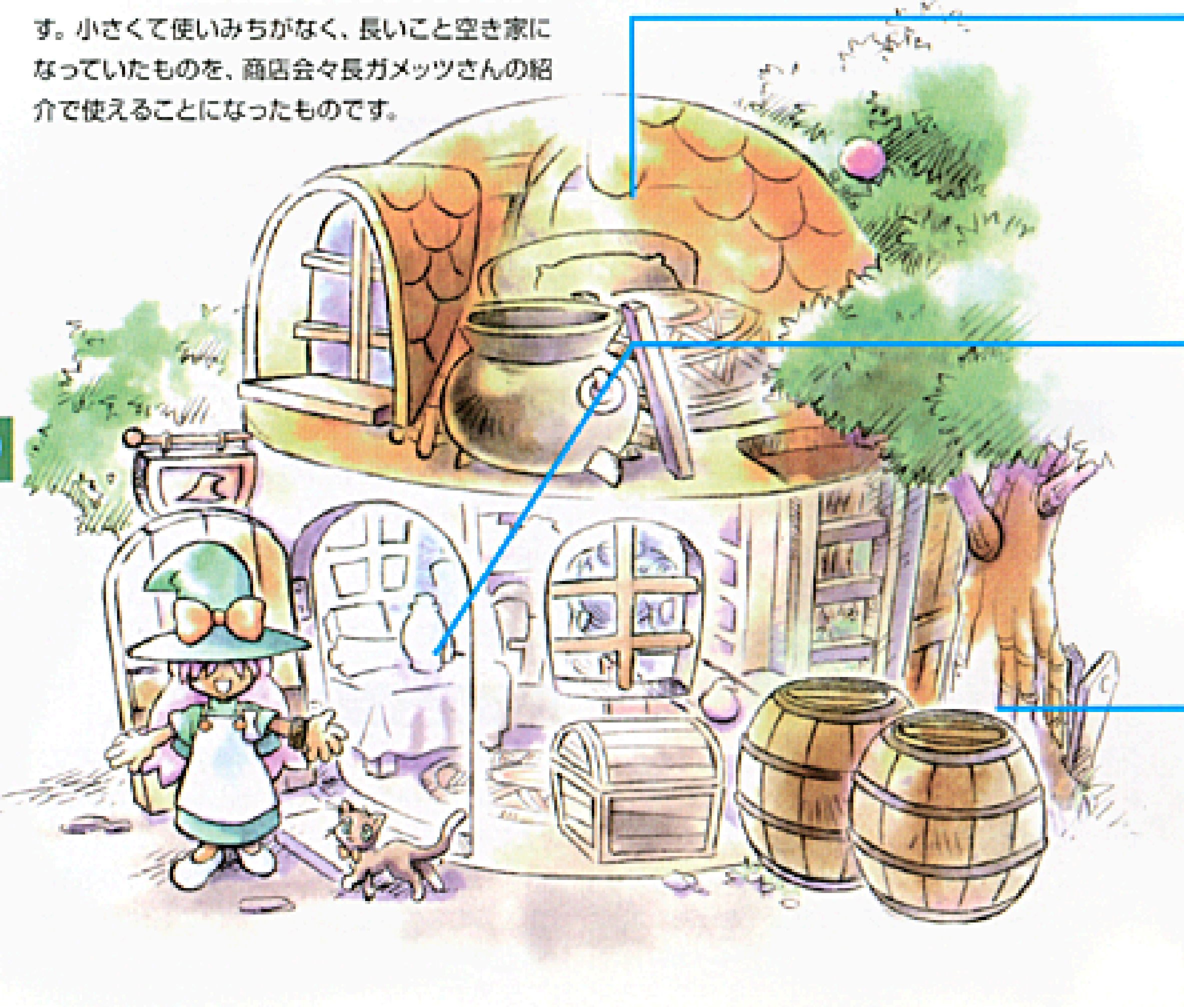
新しくゲームをはじめる場合

「スタート」を選ぶと、新しい物語のはじまりです。主人公とパートナーの猫が、新しい町にやってきたところから物語はスタートします。

　ゲームのなかの指示にしたがって、「町の名前」「主人公の名前」「猫の名前」「お店の名前」をつけてください。

あなたのお店（名前はあなたが決めてください。決めない場合、「だんじょん堂」となります）

新しい町で、あなたが営むことになるお店です。小さくて使いみちがなく、長いこと空き家になっていたものを、商店会々長ガメッツさんの紹介で使えることになったものです。



屋根裏部屋

あなたの生活空間です。ベッドや身のまわりの家具が置いてあります。「魔女の大鍋」「日記帳」「占いカード」が置いてあるのも、この場所です。



ここでは「日記をつける(セーブする)」「寝る(時間を進める)」「占いをする(シナリオを起動する)」などを行うことができます。

お店

お店となる場所です。目玉商品をおくショーウィンドーもありますから、アイテムを並べて、お客さんを呼び寄せましょう。



お店の商売はこの画面で行われます。目玉商品を並べたり、「魔女の大鍋」からのアイテム出し入れもできます。「店を開く」を選んだあと、お客さんがくるかは、アイテムとあなたの腕しだい。「裏庭」や「外(町マップ)」へ出るのも、この画面からです。

裏庭

建物の裏には、小さな庭があります。
前に住んでいた誰かが残したものか、荒れた花壇や、古いリンゴの木があります。



よく見ると、リンゴの木の根もとに、なにやらくぼみがあります。あるアイテムを持っていくと……。

あなたの大事な3つの持ち物

この町にくるときに
持ってきた、魔女の道具だよ
役に立つものだから、
ちゃんと使いこなしてね!







魔女の大鍋

魔女の家に代々伝わる不思議な鍋です。あなたは、自分ではアイテムを20個までしか持ち歩くことができませんが、この鍋にはいくらでも(正確には各種類99個ずつまで)アイテムを入れることができます。これはアイテムをあつかううえで、とても役に立つことになるでしょう。また魔女の大鍋には「これをアイテムでいっぱいにした魔女は幸せになれる」という言い伝えがあります。はたしてあなたは、それをはたすことができるでしょうか?





日記帳

日記をつけておけば、もうけたお金や持っているアイテム、自分の成長ぐあいなどを忘れることもありません。魔女たちは、自分の身になにか起きたり、天変地異でこの世に終わりが来ても、日記をつけておけば、その日付からやり直せると信じています。





魔女の占いカード

魔女のあいだに伝わるカード占いの道具で、数種類の絵札からなります。正確には占いでなく「未来を定める」道具だとも言われています。いずれにせよ、あなたがこのカードを使ったとき、その絵札に応じた運命（＝シナリオ）がはじまることになります。



あなたの住んでいる町（名前はあなたが決めてください。決めない場合、「だんじょんの町」となります）

ダンジョンのある山のふもとに広がっている、海に面した町です。ダンジョンのアイテムを求めて、冒険者が集まり、それにともなって町ができていったと言われています。

町のなかの移動

方向キーを動かして、行きたい場所を選び、◎ボタンを押すと、その場所に移動します。カーソルをあわせたときに、名前が表示されるのが行ける場所です（名前が出ない場所へ行くことはできません）。町のなかを移動するたびに、時間が進んでいきます。場所により、時間帯によって開いていなかったり、起こることがちがったりします。

●ダンジョン入口
ダンジョンへ通じる扉です。

●ドラゴン特急駅
ドラゴンライダーの「ナユタ」がいます。ある条件を満たすと、山の頂上までドラゴンで送ってもらえるようになります。

●ドワーフの鍛冶屋
「赤熊」が営む鍛冶（かじ）屋です。アイテムの精製をしてもらうことができます。また、ある条件を満たすと…。

●獣人族の森

●ルビィのアジト

●伯爵の館

●ダンジョン研究所
ダンジョン研究家の「キリール先生」がいます。古文書やカギなどの「学術的価値のあるアイテム」は、ここで高く買いとってもらえます。

●マルローニの屋敷

●魔法使いの塔



●冒険者の酒場
「グスタフ」が経営する酒場です。冒険に関する情報を聞いたり、ダンジョンに行く仲間を探したりする場合は、ここへ行きましょう。

●お城
騎士団や王さま、お姫さまなどがいる場所です。門番が守っており、ある条件を満たさないと、中に入ることはできません。

●広場
時間帯によって、いろんな人がいます。ウワサ話を聞いたりする場合は、ここに行くのがよいでしょう。



●秘密の店
あやしい店主が経営する謎の店です。必要なアイテムをうっかりなくしてしまったときはここへ……。

●スカピンのアパート

●盗賊ギルド
「ゲヒンゴ」が支配する、悪名高き盗賊の組織です。アイテムの「闇市」が行われていますが、とんでもない値段で売られていることが多いので、注意が必要です。

●教会
寄付をすれば、「聖水」などがもらえます。「冒険者の死体」をダンジョンで見つけた場合、ここへ持っていけば、お金がもらえます。また、あなたがダンジョンで全滅したときも、ここで復活することになります。

●商店会本部
アイテムの仕入れ、商売人レベルのアップ、商売に関する情報を聞く、など商売に関することは、ここで行います。

ダンジョンへ行こう！



ダンジョンは奥にいくほど、価値の高いアイテムが見つかりますが、出現するモンスターも手ごわくなってきます。ダンジョンのなかで力つきたら、町の「教会」で復活できますが、そのさい所持金は半分になってしまいます。無事帰ってこれるように、出かけるときの準備はしっかりやりましょう！



準備1 情報をしっかり聞く！

何か目的があってダンジョンに行く場合、どこにその目的の場所があるのか、情報をしっかり聞いて、覚えるようにしましょう。目的地も知らずにダンジョンをウロウロしても、迷うばかりです。ダンジョンの各階は「始まりの間」や「炎壁の間」というように名前がついています。たいていの情報では「○○の間に△△があるらしい」というように聞かされることになりますから、その名前の階を探しましょう。

準備2 アイテムを選ぶ！

ダンジョンでは、便利な「魔女の大鍋」は使えず、あなたはアイテムを20個までしか持ち歩くことができません。何を持っていくか、よく考えましょう。アイテム集めにダンジョンへ行くなら、持っていくアイテムは少なめにする必要もあるでしょう。また、あなたが持っているアイテムは、パーティーの仲間に装備することもできます。これは"貸した"ことになり、ダンジョンを出たとき自動的に戻ってきます。

準備3 仲間を探す！

「冒険者の酒場」に行けば、一緒にダンジョンにいってくれる「グループ」が見つかります。仲間となるグループは幾つも存在し、それぞれ特徴が異なりますから、行く場所や目的に応じて、誰を選ぶか考えてください。むろん、どのグループともすぐ仲間になれるわけでなく、まずはどこかで出会って"知りあい"になる必要があります。また、酒場にいるグループは時間帯によっても変化します。

●勇者グループ



勇者であるアスカ、神官のジェド、魔術師のヤッコフからなります。戦闘と魔法のバランスがとれたパーティーです。

●騎士団グループ



ライアット、ハイライン、フンボルトの3人の騎士たちです。攻防のバランスがとれた、戦闘重視のパーティーです。

●女盗賊グループ



盗賊のルビィ、暗殺家のサファイア、盗賊戦士のガーネットからなります。探索力に優れますが、防御力がやや劣ります。

●魔法使いグループ



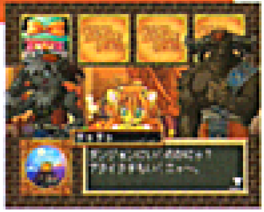
魔法使いのウィルと僧侶のチェルシーからなります。強力な魔法をもつ魔法系パーティーです。

●研究所グループ



学者のキリール、助手のスカピン、お金持ちのマルローニです。珍しいアイテムの発見率は高いですが、戦闘に不安が…。

●獣人族グループ



猫娘のチャチャ、狼人のガル、ミノタウロスのグレイホーンです。獣人ならではの、なかなかクセのあるパーティーです。

●伯爵グループ



吸血鬼のブラム伯爵と、メイドのキュティ、執事のゴモルです。夜の住人らしく、闇系の攻撃や魔法をいろいろ使います。

●ほかにもグループが……!?

ゲームのなかで、ほかのグループと出会える可能性もあります。彼らと仲間になれるかは、あなたしだい。がんばって探してみてください。

ダンジョン探検の心得



●階段

ダンジョンのほかの階層につながる場所です。階層によっては、入るたびに、階段の位置が変化することがあります。階段には2種類あります。

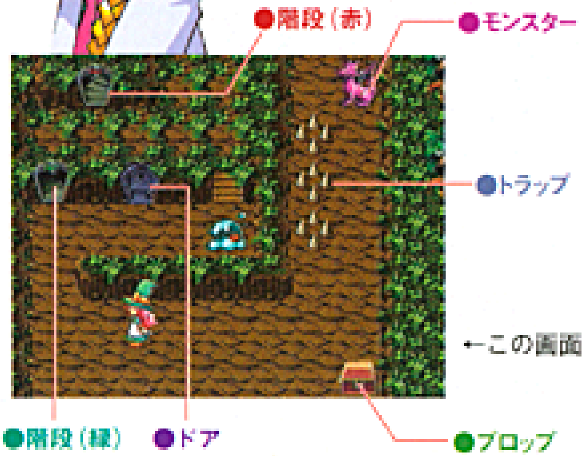
●緑色の光がともった階段
よりレベルの低い階に通じる階段です。

●赤色の光がともった階段
よりレベルの高い階に通じる階段です。

●プロップ

宝箱や草むら、像や岩など、ダンジョンのなかで探索の対象となるものを、まとめて「プロップ」と呼びます。宝箱だけでなく、意外なものを探索することができますから、ダンジョンのなかでは、いろいろ試してみてください。プロップを調べると、アイテムが手に入ることもありますし、モンスターに襲われたりすることもあります。あなたの商売人レベルが高かったり、探索に役立つアイテムを装備していると、いいアイテムが見つかる確率が高くなります。また同行しているグループによっても、どのプロップからどんなアイテムが見つかるかが微妙に変化します。

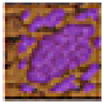




←この画面は説明用のものです。

●トラップ

ダンジョンのなかには危険なワナもあります。自然物のワナもあれば、人工的な仕掛けもあります。ワナによっては、ある種のアイテムを装備していれば避けることができます。また、プロップを調べた結果、発動するワナもあります。



毒の床

上を歩くと「毒」を受けてしまいます。



トゲの床

上を歩くとHPにダメージを受けてしまいます。「鉄ゲタ」を装備すれば、なんともありません。



ガケ

下りることはできますが、登ることはできない地形です。「タコのきゅうばん」を装備すれば、登ることができます。



テレポーター

上に乗ると、同じ階にある同じ色のテレポーターへとテレポートします。



落とし戸

なかに入ると、下の階へ落ちてしまいます。利用して下の階に移動できます。

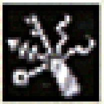
●ドア

ダンジョンの各階には、必ず1つドアがあります。その階に何かあるという情報があった場合は、このドアのむこう(部屋)に何かあることになります。各階では、とりあえずドアのなかを調べてみるのがよいでしょう。隠されたイベントが見つかる場合もあります。このドアも、ときどき位置が変化することがあります。

●モンスター

ダンジョンのなかではモンスターが動きまわっています。画面上でモンスターにふれると、戦闘あるいは交渉が行われることになります(→P.20参照)

●プロップ探索に役立つアイテム



盗賊の指

盗賊が好んで使う鍵開け道具。「宝箱」を調べるときに有効です。



かきまぜ棒

水のなかを調べるときに便利な棒。「水たまり」を調べるときに有効です。



盗賊の七つ道具

ヤスリや金バサミ、聴音器など、さまざまな道具がセットになったもの。あらゆるプロップに対して有効です。

モンスターに出会ったら?

ダンジョンのなかでモンスターに出会った場合、右のような「遭遇画面」に切りかわります。

遭遇画面では、モンスターと交渉することもできますし、戦うこともできます。交渉したほうがいいか、戦うほうがいいのかは、あなたのレベルと相手しだいです。交渉がまったくきかないモンスターもいれば、戦うのが損な相手もいます。また、戦闘をしてから交渉を持ちかける、といったこともできます。あるていど弱らせたほうが交渉しやすい場合もあれば、逆に戦闘をしかけてしまうと交渉がうまくいかなくなることもあります。

このあたりは、さまざまなモンスターと出会い、あなた自身で経験をつんで覚えていってください。

戦闘時のアイコンについて

モンスターとの遭遇画面になると、下図のようなアイコンが画面左下に表示されます。方向キーで選び、どの行動をするか決めてください。





交渉する(主人公のみ)

モンスターと交渉すると、アイテムの交換を求められたり、売買が発生します。タダでアイテムをくれと言って来たり、逆にくれることもあります。うまくいかない場合、戦闘になってしまうこともあります。交渉の結果、モンスターが役に立つ情報を教えてくれることもあります。



特技を使う(主人公以外)

主人公以外は、この位置のアイコンを選ぶと、「特技」を使うことができます。特技とは、魔法の呪文や必殺ワザなどのことで、MPを消費して使います。キャラクターによって使える特技は異なり、またレベルが上がると新しい特技を覚えていきます。



防御する

この選択をしておくと、攻撃されたときにも、ふつうよりダメージが少なくなります。



アイテムを使う（主人公のみ）

この選択をすると、持っているアイテムを使うことができます。使うアイテムによって効果が異なります。一度使うとなくなるものと、何回でも使えるものが存在します。また、戦闘中には使えないアイテムもあります。



戦う

モンスターと戦います。キャラクターは、装備している武器で攻撃することになります。呪文などで攻撃をする場合は、「特技」を選んでください。



逃げる

戦いたくなかったり、交渉したくない相手から逃げる選択です。ただし、逃げられないこともありますから注意してください。

●ステータス異常

番号が大きいほど、重症のものです。モンスターの攻撃によって付加されることもありますし、こちらが特技やアイテムなどによって敵に付加することもできます。軽いステータス異常なら、戦闘が終了すると回復します。自動的に回復する場合もありますが、アイテムや呪文などによって回復させるのが、より確実でしょう。



①混乱
自分の順番のとき意味のない行動をしてしまいます。



②沈黙
交渉ができなくなります。また、呪文を唱えるなどの行動もできません。



③暗闇
攻撃の命中率が下がります。



④眠り
目が覚めるまで行動不能になってしまいます。



⑤魅了
自分の行動のときに、味方を攻撃してしまいます。



⑥毒
戦闘の行動のときや、ダンジョンを歩くたびに、HPに少しずつダメージを受けます。



⑦硬直
硬直が解けるまで、行動不能になってしまいます。



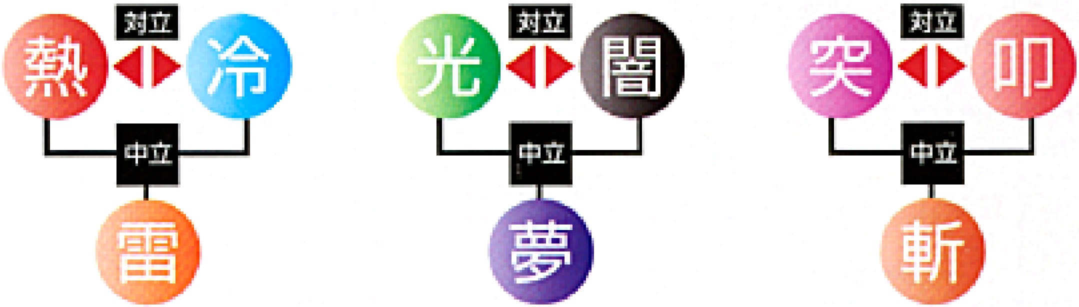
⑧石化
石化が解けるまで、行動不能になってしまいます。



⑨戦闘不能
HPが0になった状態です。パーティのほかの仲間が生き残っていれば、戦闘終了時にHP1の状態で復活します。

属性とコンボ

ゲームのなかに登場する、武器などのアイテム、モンスター、攻撃呪文などは、図のような「属性」をもっています。基本的には、対立する属性に対しては威力が倍増し、同じ属性に対しては威力が半減します。たとえば「熱」属性のモンスターに、「冷」属性呪文で攻撃するとダメージが増しますが、「熱」属性呪文で攻撃した場合、威力が減ります。



●コンボを使おう！

この属性の効果を増すアイテムもゲームのなかには存在します。たとえば「油つぼ」を使ったあと、「熱」属性呪文を使うと、威力が倍増します。単体では効果がなくても、組み合わせることによって威力が増したり、新たな効果が生じるアイテムのコンボ（コンビネーション）が、ゲームのなかにはいくつか隠されています。

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC | J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトル等が印刷されている面)を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ(プロジェクション・テレビ)には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。